

様式第 5 0 ( 規則第 9 0 条の 2 関係 )

× 整 理 番 号	
× 審 査 結 果	
× 受 理 日	年 月 日
× 許 可 番 号	

火薬類譲受・消費許可申請書

年 月 日

長 崎 県 知 事 殿

( 申請者 )  
住 所  
氏 名

名 称						
事 務 所 所 在 地 ( 電 話 )						
職 業						
(代表者) 住 所 氏 名 (年 令)						
火 薬 類 の 種 類 及 び 数 量	火 薬	爆 薬	工 業 雷 管	電 気 雷 管	導 火 線	
	kg	kg	個	個	m	
目 的						
譲 受 期 間 ( 6 ヶ月を超えないこと。)						
貯 蔵 又 は 保 管 場 所						
消 費 に 関 する 事 項	場 所					
	日 時 ( 期 間 )					
	危 険 予 防 の 方 法					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
2 × 印の欄は、記載しないこと。

火 薬 類 消 費 場 所 見 取 図	
1 代表者名	
2 消費場所	
3 見 取 図	
<div>消費場所 火薬庫<sup>火</sup> 火薬庫外貯蔵所<sup>火</sup> 火薬類取扱所<sup>取</sup> 見張人・警戒人</div> <div>凡例</div> <div>火工所<sup>火</sup> 学校<sup>文</sup> 家屋 村落の家屋 戸 市街地</div>	

- (注) 1 消費場所を中心とし、200m 以内にある保安物件は、その名称等を漏れなく明記し、消費場所から保安物件までの距離を記載すること。
- 2 消費場所は赤色明示し、消費場所へ行く途中の道順及び目標物を明記すること。
- 3 付近に家屋がある場合は、番号を付し、消費承諾書の頭部に番号を付けること。
- 4 本図に記載困難な場合は、別の詳細図に添付すること。

住 所  
事 業 所  
代表者名

## 火 薬 類 取 扱 従 事 者 明 細 書

取 扱 従 事 者 内 容	氏 名	年 齢 (満)	免 状 等 の 種 類	手帳の種類	社員の区分
管 理 責 任 者			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
火 薬 類 取 扱 所 正 責 任 者			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
" 帳 簿 記 載 者			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
" 見 張 人			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
火 工 所 正 責 任 者			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
" 帳 簿 記 載 者			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
" 見 張 人			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
発 破 係			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
現 場 警 戒			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
火 薬 類 運 搬 人			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向
"			甲種・乙種・発破技士	保安・従事	自社・出向

火薬庫から火薬類取扱所までの距離

km

(注) 1 免状等の種類、手帳の種類、社員の区分欄は、該当するものを で囲むこと。

2 申請時には、必ず各々の手帳を持参すること。

火 薬 類 消 費 見 積 及 び 実 績 表					
採取量等工 事量の大き さ(m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	岩石等 1 m <sup>3</sup> 当り の碎石に必要な 平均薬量(g)	g	採取等に必要な火薬類 の薬量(kg)	Kg
見 積				実 績	
火 薬 類 の 種 類	申請期間の 数量	1 日の最大消 費 見 込 数 量	1 ヶ月の最大 消費見込数量	平成 年 月 日 平成 年 月 日	
火 薬	Kg	Kg	Kg		Kg
爆 薬	Kg	Kg	Kg		Kg
雷 管	個	個	個		個
導 火 線	m	m	m		m
建設用鋌打 銃 用 空 包	個	個	個		個
コンクリー ト 破 碎 器	個	個	個		個

1 ヶ月に 25kg 以上の火薬又は爆薬を消費する場合の火薬類取扱保安責任者				
区分	氏 名	住 所	免状の種類	保安手帳番号
正			甲種・乙種	保 号
副			甲種・乙種	保 号
副			甲種・乙種	保 号
代			甲種・乙種	保 号
代			甲種・乙種	保 号

- (注) 1 免状の種類は、都道府県知事行った試験によるものである。
- 2 1 ヶ月に 1 トン以上の火薬又は爆薬を消費場合の正は甲種、副は乙種又は甲種、代理者は甲種とする。
- 3 1 ヶ月に 25kg 以上の火薬又は爆薬を消費する場合の正、副、代理者は各々乙種又は甲種とする。

【算出方法】

$$\begin{aligned} & \text{採取量等工事量の大きさ(m}^3\text{)} \times \text{岩石等 1 m}^3\text{当たりの碎石に必要な平均薬量(g)} \\ & = \text{採取等に必要な火薬類の薬量(kg)} \end{aligned}$$

# 危険予防の方法その他説明

代表者名

1	発破孔の穿孔方法	(1) 手掘 (2) 機械堀					
2	火薬類込棒の種類						
3	工業雷管と導火線の締付器	(1)締付器 (2)					
4	電気雷管による起爆の電源種類	( 1 ) 発破器 (2)電灯線 (3)蓄電池 (4)					
5	1日の発破回数 発破時刻	<div style="text-align: center;">回</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>(1) 時 分</div> <div>(5) 時 分</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>(2) 時 分</div> <div>(6) 時 分</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>(3) 時 分</div> <div>(7) 時 分</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>(4) 時 分</div> <div>(8) 時 分</div> </div>					
6	発破前の付近の民家等に対する予告の方法	(1)サイレン (2) 笛 (3) 鐘 (4) 口頭 (5) 赤旗 (6)					
7	警戒人の人数	人					
8	火薬類取扱所及び火工所の位置並びに構造  (位置は図面に示しておくこと。)	火薬類取扱所			火工所		
		(1) 鉄筋コンクリート造 (2) コンクリートブロック造 (3) 鋼板 (4) 木造 (5) その他			(1) 木造 (2) テント式 (3) その他( )		
9	飛散防止設備等について (防止柵があるときは、消費場所を消費示す図面に位置及び大きさを示しておくこと。)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;">無</div> <div style="width: 10%;">有</div> <div style="width: 80%;">(1) 防止柵について</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 80%;">防止柵の種類</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 20%;">金網</div> <div style="width: 20%;">竹</div> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 20%;"></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 80%;">(2) 発破箇所の被覆について</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;">し な い</div> <div style="width: 10%;">す る</div> <div style="width: 80%;">被覆用材</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 10%;"></div> <div style="width: 20%;">古 畳</div> <div style="width: 20%;">古タイヤ</div> <div style="width: 20%;">古漁網</div> <div style="width: 20%;"></div> <div style="width: 20%;"></div> </div>					
備考							

(注)(1) 2、5、7の右欄は、申請人で記入し、その他は該当事項を で囲むこと。

(2) 8の火薬類取扱場所については、正面、側面、内部の写真を添付すること。ただし、内部がどうしても撮影できない場合は、その旨記入すること。

## 火 薬 類 保 管 依 頼 書

今般消費の目的で現場に持って行った火薬類が万一残った  
場合は、貴店に保管願いたく依頼します。

平成    年    月    日

御   中

(依頼者)

## 火 薬 類 保 管 承 諾 書

上記火薬類保管御依頼の件承諾いたします。

平成    年    月    日

様

(承諾者)

(注) 正規の火薬庫、貯蔵所があるところは、これを添付しないでよい。

## 工 事 証 明 願

- 1 工 事 名
- 2 工事 施 行 者
- 3 工 事 箇 所 番地
- 4 工 事 期 間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 5 火薬類の消費目的
- 6 火薬類の種類及び数量

火薬	kg	工業 雷管	個	導火線	
爆薬	kg	電気 雷管	個		

上記工事のため火薬類の譲受及び消費許可申請をいたしますので、上記のとおり相違ないことを御証明願います。

平成 年 月 日

様

住 所

氏 名

## 証 明 書

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成 年 月 日

証 明 者

住 所

氏 名

(注) 1 公共事業等で火薬類を消費する場合は、官公庁の証明書であるが、個人事業等の場合でもこの用紙を使用するものとする。

2 公共事業等での下請の際もこの用紙を利用し、1行目の工事証明願の左に、下請と記入すること。

## 火藥類消費承諾願

1 消費期間 自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

2 消費場所 番地

### 3 消費目的

上記のとおり貴殿所有の土地において火薬類を消費することを御承諾願います。

平成      年      月      日

(地主)

様

(消費者)  
氏 名

# 承諾書

上記の件について承諾します。

平成 年 月 日

(消費者)  
氏 名

(地主)  
氏名

(注) 地主が他人である場合、この用紙を使用すること。



## 誓 約 書

- 1 消費場所
- 2 消費目的

上記の土地は私の所有であることは相違ありませんが、万一火薬類の消費について、他より意義の申立てがあっても県に対しては、御迷惑をかけないことを誓約いたします。

平成    年    月    日

長 崎 県 知 事    様

(住 所)

(氏 名)

(注) 自己の土地において火薬類を消費する場合、この用紙を使用すること。

# 火薬類消費承諾書

1 消費期間 平成   年   月   日～平成   年   月   日

2 消費場所

3 消費目的

貴殿居住(管理)の家屋(                      )の付近で上記のとおり火薬類を消費したいので御承諾願います。

平成       年       月       日

(住 所)  
(氏 名)

(住 所)  
(氏 名)

様

消費者  
(住 所)  
(氏 名)

## 承 諾 書

上記の件については、承諾いたします。

平成       年       月       日

様

(住 所)  
(氏 名)

(住 所)  
(氏 名)

(注) 火薬類を消費する場所の付近の住家或いは学校、病院等の承諾を求める場合、この用紙を使用すること。

# 火薬類製造・取扱保安責任者等選任・解任届

平成 年 月 日

長 崎 県 知 事 様

会 社 名

代表者氏名

名 称				
事 務 所 所 在 地 (電 話)		( 〒 - ) ( 電話 - )		
事 業 所 所 在 地 (電 話)		( 〒 - ) ( 電話 )		
製 造 所	所在地及び 製 造 区 分			
火 薬 庫	所在地及び 種 類 ・ 棟 数	式 級 ・ 火薬庫 棟		
消 費 場 所	消費場所及 び火薬類取 扱所・火工所	火薬類取扱所 ・ 火工所 箇所		
選 任	氏 名 (製造・取扱)	(正)	(代理者)	(副)
	免 状 種 別	種	種	種
	県 ・ 番 号	県 号	県 号	県 号
解 任	氏 名 (製造・取扱)	(正)	(代理者)	(副)
	免 状 種 別	種	種	種
	県 ・ 番 号	県 号	県 号	県 号
選任(解任)年月日		平成 年 月 日		
備 考				

(注)本様式は、平成 23 年 4 月 26 日付け「九州政策連合」の統一様式によるものです。

履 歴 書	
1 本 籍 地	
2 現 住 所	
3 氏 名	
4 生年月日	
5 最終学歴	
年 月	
6 業 歴	
職 業	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
上記のとおり相違ありません	
平成 年 月 日	
氏 名	

平成 年 月 日

## 社 員 出 向 承 諾 書

様

証明者

住 所  
氏 名

代表者

このたび、 工事における火薬類の消費作業に、  
当社社員 名を出向させることを証明いたします。

出向社員名

- 1
- 2
- 3

出向期間

(自)平成 年 月 日 (至)平成 年 月 日